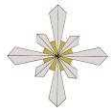


向陽中学校だより<第4号>



# 走れ向陽!

～志のある  
夢の実現めざして～

<学校目標> 「知性」「品格」「至誠」「体力」を身につけた活力ある生徒  
<重点目標> 誰とでも対話し、目標達成に向け創意工夫してやり抜く

平成30年6月1日(金)  
<発行者> 校長 箭内仁史  
〒976-0037  
相馬市中野字桜町76  
TEL35-2348 Fax35-2849

## 相双陸上大会～走れ向陽～

先月17日(木)に相双地区中体連陸上競技大会が雲雀ヶ原陸上競技場で開催されました。たくさんの保護者、家族の方々に応援にかけつけていただきました。3年〇〇君と〇〇さん2人の3年100m優勝を始めとして、7種目が3位以内(県大会出場権を獲得)、20種目が8位内というすばらしい結果を残しました。県大会での活躍を期待しています。



最後まで全力を尽くす姿、精一杯応援する姿、そしてテント張りの準備や後片付けに真面目に取り組む姿がたくさん見られました。「チーム向陽」として一丸となって取り組む姿は勝敗以上にかげがえのないものであり、向陽中の伝統にふさわしいものです。勝っても負けても、今後の目標を持って仲間と一緒に励まし合い、また練習に取り組んでほしいと思います。今月の6日、7日、12日には相双中体連総合体育大会が実施されます。お子さんが精一杯プレーできるようご家庭のご協力、応援よろしくお祈りします。

## 言葉の力

先週の金曜日に行われた全校集会では、言葉の暴力、言葉の力についての講話をしました。残念ながら最近「障がい者」「死ね」「消えろ」という言葉を言っている数人の生徒がいるという話を聞き、心が重くなりました。これらの言葉はどんな理由があっても使ってはならない言葉であり、相手を否定し、いじめにつながるものです。おもしろ半分に使って良いものではありません。言葉による暴力です。一方では、辛く苦しい相手に対し、「辛いね。一緒に頑張ろうよ。」と相手を励まし、勇気づける言葉があります。言葉には力があります。相手に発した言葉はいずれ自分に返ってきます。今後一層道徳の時間やいろいろな場面で、学校全体で相手を思いやる心を育てていかなければなりません。ご家庭でも話題にさせていただきたいと思います。

あなたの吐く言葉が あなたを苦しめ あなたを励ます  
人を「傷つける言葉」は まず自分を傷つけていく  
人を「勇気づける言葉」は 自分を一番勇気づけていく (陶芸家 北川 八郎)

## お知らせ

- 本校では昨年度より、熱中症対策として塩分やミネラル補給のための水筒(お茶やスポーツ飲料等)の使用を認めています。詳細については文書でお知らせしますので、適切に使用させてください。
- 3日(日)6:00よりPTA奉仕作業があります。早朝ですが、ご協力よろしくお祈りします。また、PTAあいさつ運動が5/25よりスタートしました。お世話になります。

## 志のある夢に向かって

<福沢諭吉『心訓』より>

世の中で一番楽しく立派なことは、一生を貫く仕事をもつことです。

世の中で一番さびしいことは、する仕事のないことです。

世の中で一番偉いことは、ひとのために奉仕し、決して恩にきせないことです。

1日(金)	衣替え 相双中体連壮行会	<b>6月</b>	13日(水)	相双中体連予備日<弁当>
3日(日)	PTA奉仕作業、松川浦植樹活動(JRC委員会)		14日(木)	部活動中止(~19日)15日(金)学力向上タイム
6日(水)	相双中体連総合体育大会1日目<弁当>		19日(火)	期末テスト1日目
7日(木)	相双中体連総合体育大会2日目<弁当>		20日(水)	期末テスト2日目
8日(金)	相双中体連予備日<弁当>		24日(日)	校内PTA球技大会
12日(火)	相双中体連総合体育大会3日目<弁当>		25日(月)	1年IHI見学26日(火)、27日(水)、29日(金)
			20日(水)、27日(水)	ノー部活動デー(県大会出場以外の部活動)

## 6月の学校経営の重点

(5月18日の職員会議で示した一部です。)

### 【6月】学校経営の重点

～共に考え積極的に「課題解決」、「おりめ・まじめ・けじめ」しっかりと～

6月の学校生活目標：「環境美化に努め、心身を鍛え安全・健康な生活を送ることができる」

◇指導の重点(1年)安全な室内生活に努める。

(2年)節度ある集団生活の実践。

(3年)節度ある集団生活の実践。

☆『情報モラル確認日』の配付、『QUテストの実施』

(部活動終了後の生活<特に3年>、身体測定の結果※生徒一人ひとりの心の不安や悩みを聞き、指導を行う。)

#### 1 生徒にやる気を起こさせる指導・支援を(5月からの継続)

(1) どの生徒も真剣に授業を受け、意欲的・主体的に学ぼうとする態度の育成を

◎朝の10分間読書(読みたい本を、静かに)、発表の徹底

◎学習習慣の確立

・学習用具の準備、姿勢、返事・発表の仕方、ノートの取り方、後片付け など

◎各教科等の授業で、学び合い「分かった・できた、学ぶ喜びを感じる」体験を数多く

▲何も書いてない黒板→めあて・内容 ▲うわのそらの生徒→聞かせる工夫

◎期末テスト(6/19,20)に向けた学習のまとめと計画的な学習の指導

◎各教科・学年に応じた適量の宿題、自主学習の進め、家庭学習の習慣化

(毎日毎日、最低1年生は1時間、2年生は1.5時間、3年生は2時間をしっかり守る)

(2) 様々な取り組みの中で、どの子も活躍できる場、「自分を表現する」機会を

◎6月の学校行事(中体連、期末テスト等)の中で

◎専門委員会活動や生徒会活動(6/1選手壮行会)の中で

◎部活の練習や中体連大会の中で「自分を磨き、鍛え、高める」体験を

(6/6,7,12 相双中体連総合大会～走れ向陽～)

◇ 基本的に忠実なプレー、平常心・精神力、チームワーク、あきらめない体験

◇ 愛校心(仲間の応援)の育成

「さすが向陽中」と言われるような、あいさつ、応援、気合いあふれるプレー、マナーなどの参加態度等について、各学級・各部活ごとに事前指導を徹底する。

#### 2 生徒指導の充実で「いじめ・不登校のない向陽中」を目指して

(1) どの生徒も元気に登校し、意欲的に学校生活に取り組めるようにする。

そのために、悩みや不安などの的確な把握ときめ細かな生徒指導に取り組む。

○「自己肯定感：やればできる」「自己表現：自分の気持ちや考えを相手に伝える」

○「どんな理由があろうといじめは絶対だめ。傍観者もだめ。」

○決められたことは、全教育活動の中で、全職員が全生徒を対象に指導を徹底する。

※養護教諭、SC、教育支援相談員との連携を。

(2) 1つしかない「命」や「身体」を大切にす指導の充実を(5月からの継続)

#### 3 「怪我をしない、事故に遭わない」保健・安全指導の徹底を

※ 緊張が緩み、中体連の大会等が続く6月は、校内での怪我や事故、交通事故等が多発する時期(▲窓ガラス破損▲自転車の転倒による骨折、飛び出し▲声かけ事案)

(1) 傷害事故ゼロ、学校事故ゼロ、交通事故ゼロを

◎体育の授業や部活動開始時の入念な準備体操、怪我をさせない指導や指示

◎落ち着いた生活で、校内での事故を起こさせない、公共物を壊さない指導

◎登下校時の交通事故に遭わせない指導の徹底、声かけ事案に遭わない指導

(2) 生徒一人一人が主体的に服装管理、健康管理ができるような指導、支援を

◎衣替えの準備と衣替えの徹底

◎気温や活動に応じた服装、汗の始末と着替え、適度な休養、規則正しい食生活、梅雨時の過ごし方、虫歯予防 など

◎検診(歯科検診、眼科検診等)の結果を健康増進・健康管理に役立てる。

(3) 給食を残さず、マナーよく食べるよう「食に関する指導」を継続する。

◎「手洗い・食中毒の予防」「よくかんで丈夫な骨や歯を作ろう」